



広島大学たおやかプログラム／呉市(広島大学呉サテライト)共催 まちづくりを考える学生シンポジウム－呉市豊町御手洗－の開催

広島大学が、アメリカ及びインドから 33 名の大学院生を受け入れ、呉市豊町の御手洗地区において、グループ別に、観光などの視点から課題を抽出、解決策を検討するフィールドワークを行います。

シンポジウムでは、その成果発表と広島大学がお招きする専門家を交えたパネルディスカッションを行います。

【概要】

1 日時 令和元年 8 月 25 日 (日) 13:00～16:00

2 場所 つばき会館 4 階 音楽ホール

3 次第 (予定)

(1) 13:00 開会

(2) 13:05 趣旨説明

(3) 13:15 学生成果発表

(1 チーム 10 分×6 チームが行う予定です。)

(4) 14:15 休憩

(5) 14:30 パネルディスカッション

モデレーター：藤原 章正 教授 (広島大学)

パネラー：ジェセフ・チア 特任教授 (和歌山大学)

パネラー：中越 信和 教授 (福山大学)

パネラー：プレム・パンゴトラ 名誉教授

(インド経営大学院アーメダバード校)

(6) 15:00 ディスカッション

登壇者：学生 3 名、パネラー 3 名、呉市役所 2 名 (企画課長、観光振興課長)

(7) 15:45 総評

(8) 16:00 閉会

【備考】

1 学生は、8 月 21 日 (水)～8 月 25 日 (日) まで呉市に滞在します。

2 8 月 21 日は大和ミュージアムにて、呉市役所職員による講義を行います。

3 8 月 22 日～25 日の間、県民の浜に宿泊し、御手洗地区のフィールドワークを行います。